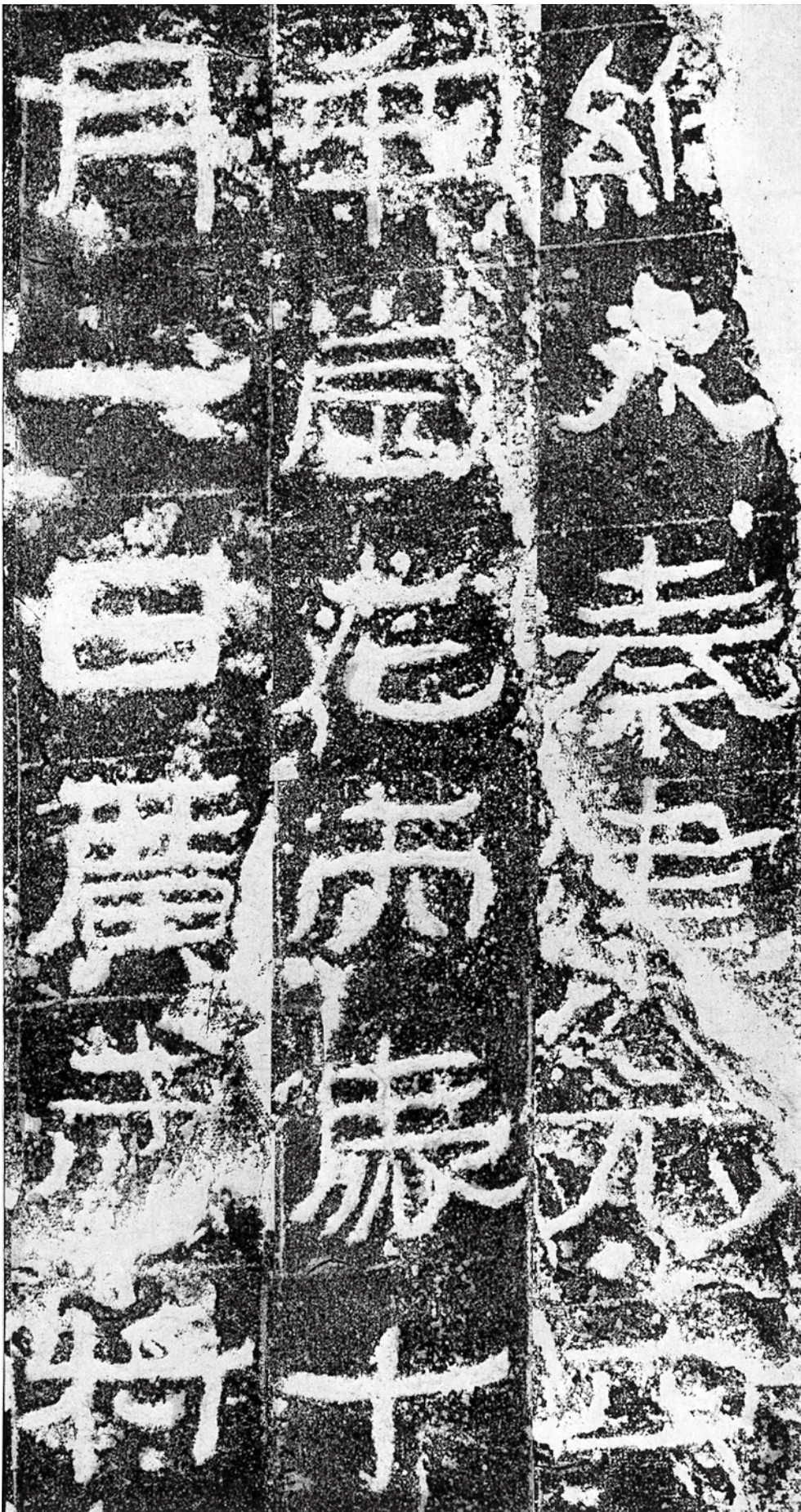


廣武將軍碑(368)前秦

書の道

No.491

令和3年 7月号



④ 辰



31 張

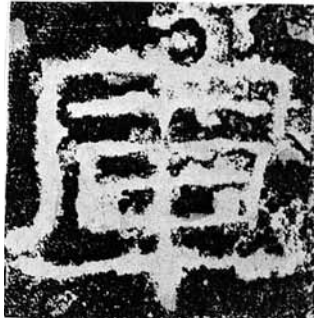
※前秦とは西晋と時期をほぼ同じくしているが、北方民族が皇帝として統治しているだけに新しい型体を模索している。「辰」「張」もその一つかもしれない。



9



4



14



5



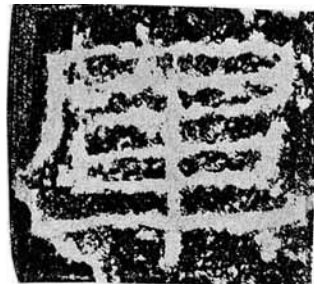
16



⑤



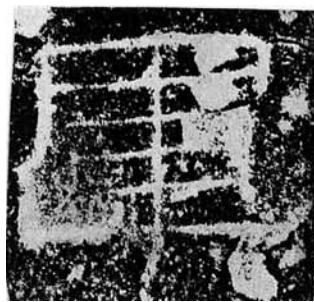
17



6



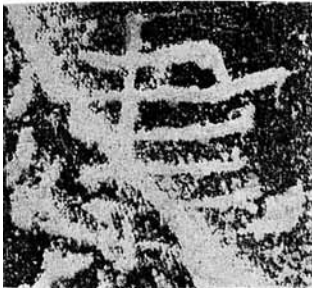
爨宝子碑の「軍」(405年)



6



※どこか共通している面を見ることが出来る。



4



⑤



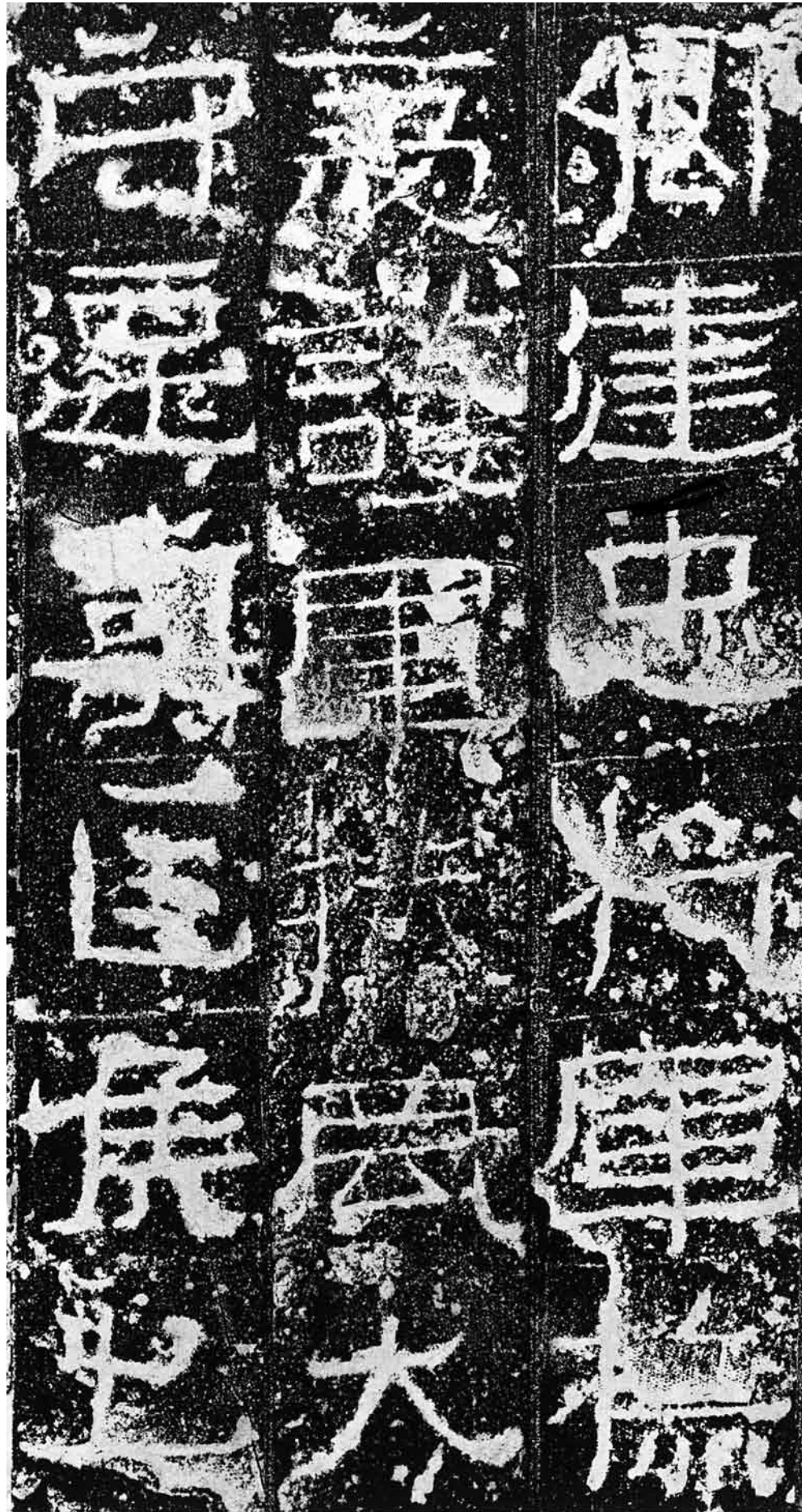
15



26



28



※波磔の始末が未完成といえるかもしれない。筆がねじれていないことがその理由の一つ。



31



27



34



28



35



28



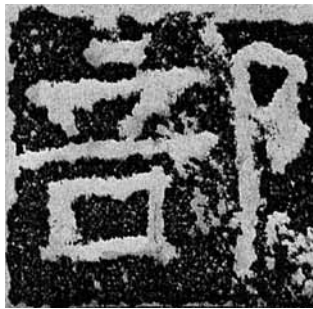
37



29



38



30

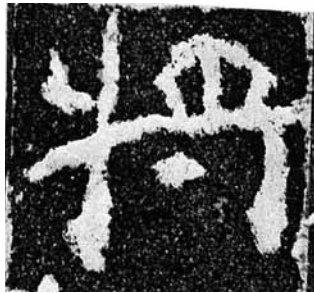




30



27



31



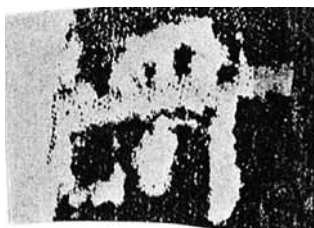
28



33



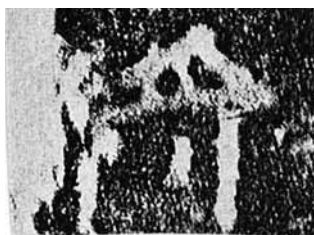
28



49



29



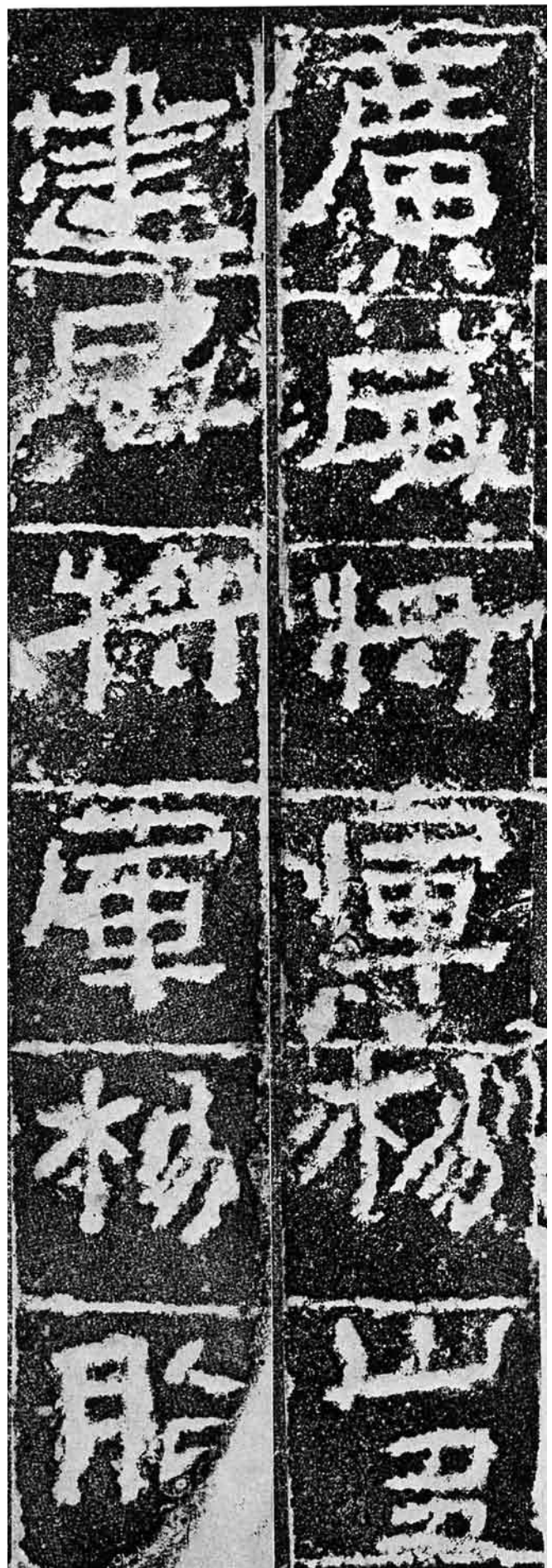
49



49



29



☆

☆ □の中に二字入っている処は無頓着な部分といえるだろう。



28



20



29



24



29



25



27



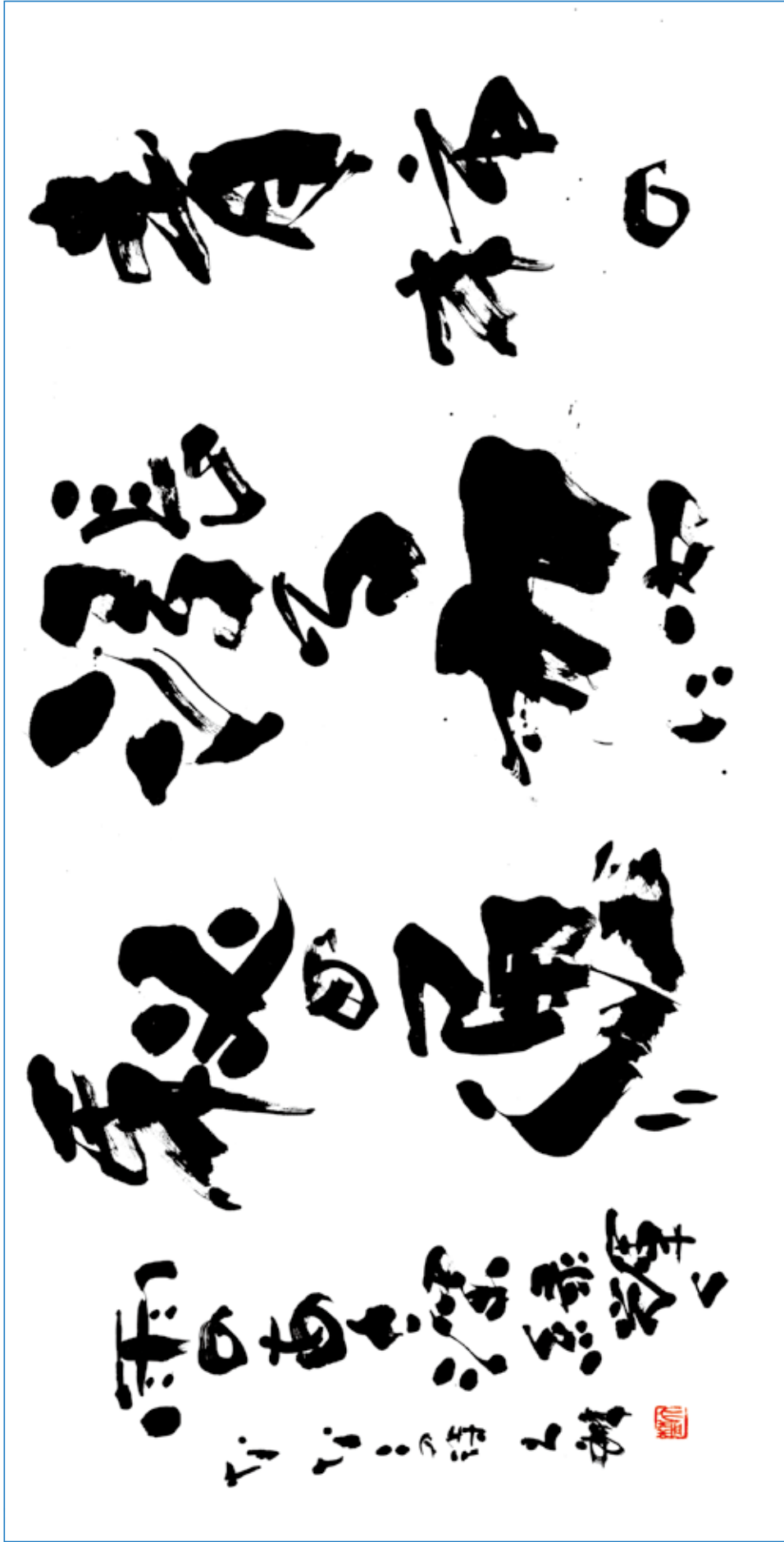
30



28



※文字の大小の変化は工夫したものではなく
自然に表現したものと見えるだろう。



青柿の
漲る力
内に秘め
通り雨のあと
深緑輝く
ななりの詩

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2021

7 July